

第 17 回 FD ワークショップ(授業デザインWS⑨)

知識・スキル伝達修得型授業での アクティブラーニングのあり方を考える —自律的学修者育成につながる教育の可能性—

本学では、全学 FD 事業の一環として、小規模ワークショップ (WS) 形式の企画もこれまで多く実施してきましたが、その一つである、授業デザイン WS を、今年も開催いたします。本学が長年実施してきた公開授業を発展させ、授業の相互見学にとどまらない、より深い事例提示と議論を促進するための企画として始めたものです。

授業デザイン WS としては第 9 回目となる今回は、本学の教員の方々が取り組まれている多様な取組の中から、基礎教育科目・語学教育科目の授業におけるアクティブラーニングの事例をご紹介いただき、知識・スキル伝達修得型の基礎・語学授業におけるアクティブラーニング実践のあり方についての検討や議論を深めたいと思います。

教育改革シンポジウムから引き続いての開催とし、関西大学の森朋子先生にもコメントや助言をいただきながら、学生の自律的学修を促す、アクティブラーニング型教育のあり方についても、検討してみたいと思います。

話題提供者として、理学研究科の高橋太先生と竹内宏光先生、文学研究科の福島祥行先生から、知識・スキル伝達修得型の授業での能動的学修を取り入れた教育実践の紹介を行っていただく予定です。

みなさま、お忙しいなかとは存じますが、ふるってご参加ください。

開催日時 : 2016 年9月29日(木) 午後3時30分～5時

(*同日の 第 24 回教育改革シンポジウム終了後の連続開催予定。)

開催場所 : 大阪市立大学 杉本キャンパス

学術情報総合センター10 階 大会議室

話題提供者: 理学研究科(数学科) 高橋 太 先生

(物理学科) 竹内 宏光 先生

文学研究科 福島 祥行 先生

「知識伝達型の授業実践における

能動的学修を取り入れた教育事例紹介」

コメンテーター・アドバイザー: 関西大学 教授 森 朋子先生

司会: 西垣順子 (大学教育研究センター)

※当日参加も歓迎いたしますが、準備の都合上、事前申込み(ご所属・お名前・ご連絡先)をいただけると助かります。【事前申込先】大学教育研究センターcenter@rdhe.osaka-cu.ac.jp

主催: 大阪市立大学大学教育研究センター

(企画・運営: 高橋・福島・飯吉・西垣)

共催: 理学研究科 FD 委員会・文学研究科 FD 委員会

大阪市立大学全学共通教育教務委員会